

# 大和の教育

基本理念—「自ら成長する力」をはぐくむ学校教育

## めざす子ども像

- ・夢に向かって輝く子ども
- ・確かな学力を身につけ自ら学ぶ子ども
- ・人々とふれあって健やかに育つ子ども



## 創意と魅力に満ちた学校

豊かな人間性と高い専門性をもつ  
教職員

めざす子ども像を実現するための

愛情と信頼に結ばれた家庭

温かいつながりをはぐくむ地域社会

学校、教職員、家庭、地域社会像



## 地域とともに子どもたちを育てる教育を進めます

子どもを中心に据え、学校教育にかかわる人々、家庭の人々、地域の人々、行政にかかわる人々が、確かで温かなパートナーシップをもって、子どもたち一人ひとりの学びを広げ深める支援を行い、それぞれが共生・共育できる教育をめざします。

このパンフレットは、本市におけるこれからの学校教育と、学校・家庭・地域の協力や連携について、保護者・市民に紹介するために作成したものです。



大和市教育委員会



## ウェルカムプランが完了します 小学校学校図書館施設整備事業

本市では「ウェルカムプラン」の一つの柱として学校図書館施設整備事業を展開し、平成21年度から小学校全19校の学校図書館の整備をめざして取り組んできました。

今年度、緑野小学校、南林間小学校、文ヶ岡小学校の3校を整備します。

これにより、市内の小学校全19校の整備が完了いたします。

書架が新しくなったり、床や壁面がきれいに塗装されたりした学校図書館では、利用する児童も増え、夢中になって本を読む姿が見られるようになっています。すでに実施している学校図書館司書配置事業とともに、読書活動の充実を図っていきます。



お問い合わせは、指導室へ  
(TEL 260-5210)

図書室が  
変わります

## 中学校に図書館司書を配置します

学校における読書活動推進のため、9月より中学校全9校に学校図書館司書を配置します。

すでに配置されている小学校では、学校図書館でのレファレンス機能(読書案内)の充実、読み聞かせやブックトーク活動の推進、蔵書の適正管理、図書の入替え、司書教諭や学級担任と連携した授業支援などにより、読書活動が充実してまいりました。

中学校では、各教科の学習や総合的な学習の時間等の調べ学習、レポート作成などが特に多く、学校図書館司書の配置により、子どもたち一人ひとりの課題にあわせて解決できる図書の案内をすることが可能になります。

さらに、学校図書館に司書がいることにより、子どもたちの居場所として機能することも期待しています。



お問い合わせは、指導室へ  
(TEL 260-5210)

## 電子黒板がやってきた 全小学校のすべての普通教室に設置

市内小学校の各学級にすでに設置されている地上デジタル放送対応50インチ型プラズマテレビに、電子黒板機能を付加しました。

画面がタッチパネルになるので、デジタル教材を自由に操作できるようになり、子どもたちの表情を見ながら授業を進めることが可能になります。通常の黒板と電子黒板の双方の特徴を活かしながら、より楽しくわかりやすい授業の展開を目指しています。

## 授業が 変わります

## 実物投影機

電子黒板にあわせ実物投影機も各学級に設置しました。ノートや実物の教材などをその場で大きく映し出し、電子黒板の機能を使いマーカーを引くこともできます。これにより子どもたちの学習意欲を高めることが可能です。

## 全小学校にデジタル教科書(国語)を整備

電子黒板機能付加にあわせ、デジタル教科書(国語)をすべての小学校に整備しました。これにより、教科書の文章を電子黒板に拡大してマーカーを引いたり、本文の朗読を聞いたりすることが可能になります。また、漢字の書き順を分かりやすく動画で繰り返し提示することができます。児童が書き順の画面を見ている間、教師が個々の児童の様子を見ることができます。



お問い合わせは、指導室へ (TEL 260-5210)



## 小中学校耐震化 100%完了

本市では耐震診断結果に基づき、平成8年度から市立小中学校の校舎・体育館の耐震化工事を実施してきました。

具体的には、校舎を平成14年度までに、体育館を平成18年度までに耐震補強工事を行いました。さらに、建替えが必要な体育館7校については、平成20・21年度に1校ずつ建替えをし、平成22年度には残る5校の建替え工事を完了しました。

市内の全小中学校の校舎と体育館で耐震化100%を達成したことにより、児童・生徒の安全と地域住民の避難場所としての安全が確保されています。



(写真：草柳小学校体育館)

環境を  
整備します

お問い合わせは、教育総務課へ  
(TEL 260-5204)

## 林間小学校に 「ことばの教室」開設!

本市には、すでに草柳小学校、渋谷小学校に「ことばの教室」が設置されていますが、平成23年4月に、3校目となる「ことばの教室」が開設されました。

一対一の個別指導が、基本となっています。在籍している学校の担任と、連携を大切にしながら一人ひとりの児童の状態に応じて指導をしています。

林間小学校に開設したことにより、主に北部方面の小学校(北大和小学校・中央林間小学校・緑野小学校・南林間小学校・林間小学校・西鶴間小学校)に在籍している児童が、通級しやすくなりました。

※「ことばの教室」とは、幼児音が抜けきれない、発音に誤りがある、ことばが鼻にかかる、話すときにつかえる、聞き誤りや聞き返しが多いなど、ことばに課題のある児童に対して、専門的な指導を行う教室です。

お問い合わせは、指導室へ  
(TEL 260-5210)

支援を  
充実します

## 小学校1年生における 35人学級の実現

文部科学省は、新学習指導要領の本格実施や、いじめ等の学校教育上の課題に適切に対応するために、30年ぶりに現行の40人学級を見直しました。本市も小学校1年生における35人学級が平成23年4月から小学校全19校で実施されました。これにより、教師が子ども一人ひとりに向き合う時間を確保されることになり、子どもたちの個性に応じたきめ細やかで質の高い教育の実現を図ります。

お問い合わせは、学校教育課へ  
(TEL 260-5208)

## 学校に“相談員”が いることをご存じですか

各小中学校に、児童・生徒が不安や悩みを話すことができる学校教育相談員を配置しています。保護者の方からの相談にも応じています。神奈川県から派遣されているスクールカウンセラーに相談することもできます。相談をご希望の場合は、直接、学校に連絡してください。

- ◆小学校 子どもと親の相談員 (週1日)  
スクールカウンセラー (月1日)
- ◆中学校 心の教室相談員 (週2日)  
スクールカウンセラー (月2日)

青少年相談室では、児童・生徒の不登校についてお悩みの保護者の方々が、お互いに支えあえる場として、「不登校を考える保護者会」を年数回開催します。

お問い合わせは、青少年相談室へ (TEL 260-5036)



科学の不思議と楽しさを  
見て！作って！感じてみよう！

## 「やまとおもしろ科学館 2011」 & 「冬のおもしろ科学館」



未来の  
ために

今年で6回目となる「やまとおもしろ科学館」を8月20日(土)に、「冬のおもしろ科学館」(県立青少年センターと共催)は12月17日(土)に、いずれも生涯学習センターで開催します。

サイエンスショーや科学工作・実験観察などを通じて、科学の不思議と楽しさを体感し、子どもたちの科学技術への夢をはぐくんでいきます。

お問い合わせは、教育研究所へ  
(TEL 260-5213)

## 第8回教育フォーラムを開催します



大和市学校教育基本計画基本目標

- 1 夢に向かって輝く子ども
- 2 確かな学力を身につけ自ら学ぶ子ども
- 3 人々とふれあって健やかに育つ子ども
- 4 創意と魅力に満ちた学校
- 5 豊かな人間性と高い専門性をもつ教職員
- 6 愛情と信頼に結ばれた家庭
- 7 温かいつながりをはぐくむ地域社会

9月3日(土)に、勤労福祉会館3階ホールで第8回教育フォーラムを開催します。

平成24年度からスタートする「大和市学校教育基本計画(後期)」策定に向けて、広く市民の皆さまからのご意見をお聞かせください。

お問い合わせは、教育研究所へ  
(TEL 260-5213)

### 小学校の授業日が増えました

本市では、新しい「学習指導要領」の実施年度に合わせて、4月より小学校の年間授業日数を6日間増やしました。これにより、子どもたちの教育活動の充実を図ります。中学校は来年度から実施します。

### お知らせ

### ヘルパーを5人増員しました

市立小中学校の特別支援学級のヘルパーが5人増え60人になりました。ヘルパーとは、特別支援学級に在籍する子どもたちの学校生活をサポートする人のことです。在籍している児童・生徒の支援ニーズに応じた配置を行っております。

お問い合わせは、指導室へ (TEL 260-5210)

### ◆◆ ご相談に関することは ◆◆

☆ヤングテレホン	青少年相談室	260-5040
☆親と子の相談電話	青少年相談室	261-7830
☆不登校相談電話	青少年相談室	260-5034
☆いじめ110番フリーダイヤル	青少年相談室	0120-874255
☆学区、通学路に関する事	学校教育課	260-5208
☆教育指導・就学相談に関する事	指導室	260-5210
☆学校支援ボランティアに関する事	指導室	260-5210
☆教育史料、研修講座に関する事	教育研究所	260-5213
☆教育行政相談	教育総務課	260-5203